

宮城学院創立130周年記念 第35回ホームカミングデー 宮城学院同窓会総会のご案内



講演

日時 2016年5月15日[日]
受付10:30～10:50
開会11:00 閉会15:30予定
会場 宮城学院キャンパス
仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1
Tel.022-279-6675
会費 4,500円

申し込み方法：専用の払込取扱票でお振込み下さい。
振替払込請求書受領書が参加チケットになりますので、
当日受付にお持ちください。
締切：4月15日[金]までにお振込みください。

カイヤシユ・サティヤルティ氏

児童労働活動家 2014年ノーベル平和賞受賞者
カイヤシユ・サティヤルティ子ども財団創立者
児童労働に反対するグローバルマーチ名誉代表
「思いやりの心で世界を救う

～声なき子どもたちの自由と未来のために～

白木 朋子氏

認定NPO法人ACE 事務局長・理事
宮城学院高等学校第46回卒
「遊ぶ、学ぶ、笑う。

そんなあたりまえを世界の子どもたちに」

カイヤシユ・サティヤルティ氏

30年以上にわたり、児童労働問題にグローバルに取り組む。
創設したNGO、BBA（子ども時代を救え運動）では
84,000人以上の子どもを過酷な労働から救い、救出された
子どもに対する教育やリハビリのモデルケースとなっている。
「児童労働に反対するグローバルマーチ」を構想。
1998年に子どもを含む市民を巻き込み5大陸でマーチを
実現させ、翌年のILO最悪の形態の児童労働条約の採択につ
なげた。「教育のためのグローバルキャンペーン」を創設、
各国の教育支援動員にも成功し、市民社会運動の成功例と
なる。児童労働によらないカーペット製品を認定する国際
非営利団体「グッド・ウィーブ」を創設。消費者の意識啓
発にも努めてきた。「子どもや若者の抑圧、またすべての
子どもの教育における権利に対する闘い」の功績が認められ、
2014年マララ・ユスフザイ氏と共にノーベル平和賞を受賞。

白木 朋子氏 | しろき ともこ

認定NPO法人ACE 事務局長・理事
1974年宮城県仙台市生まれ。大学4年生の時に
インドを訪れ、児童労働を余儀なくされる子ども
たちに出会い、1997年ACE設立に参画。海外
の支援事業の立ち上げ、森永製菓など企業との
連携を推進。講演、執筆のほか組織運営に従事。
宮城学院中学校・高等学校卒業、明治学院大学
国際学部卒業、英国サセックス大学・文化環境
開発研究所、開発人類学修士課程修了。民間企
業を経て2005年4月より現職。著書「子どもた
ちにしあわせを運ぶチョコレート。」(2015年)、
共著「わたし8歳、カカオ畑で働きつづけて。」
(2007年)(いずれも合同出版)。NHK「視点・点」
(2013年)、NHK BS1「地球ドキュメント
MISSION」(2011年)等出演。

スケジュール

受付 10:30～10:50【大学人文館入口】
総会 11:00～12:00【礼拝堂】
礼拝 12:00～12:30【礼拝堂】
説教 嶋田順好学院長
懇親会 12:45～13:45【学生センター小ホール】
※昼食をご用意いたしております。
講演会 14:00～15:30【大学講堂】

第35回ホームカミングデー実行委員会

実行委員長 長井祥子[同窓会理事]
副実行委員長 土門比呂子[同窓会理事]
副実行委員長 庄司恵久子[当番学年]
実行委員(当番学年は旧姓)
阿邊ゆかり 石垣幸子 井上富美子 熊谷悦子
佐藤美知穂 高澤摂子 高橋基恵 高橋利恵
中塚敦子 御代田まゆみ 芳賀洋子 針生淑江
平形智子 森谷三枝